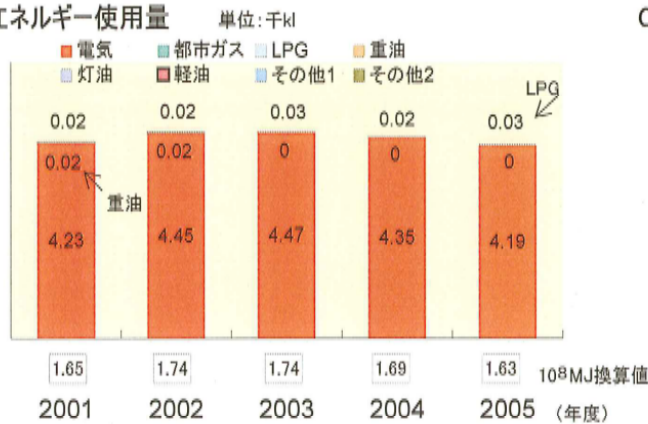
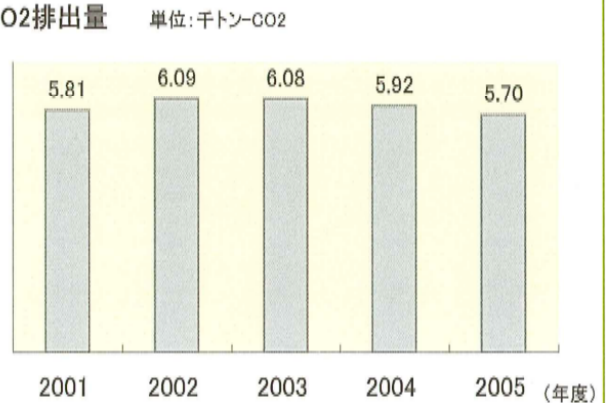


環境パフォーマンスデータ グラフ表示年 2005:2005年4月1日～2006年3月31日

エネルギー使用量



CO2排出量

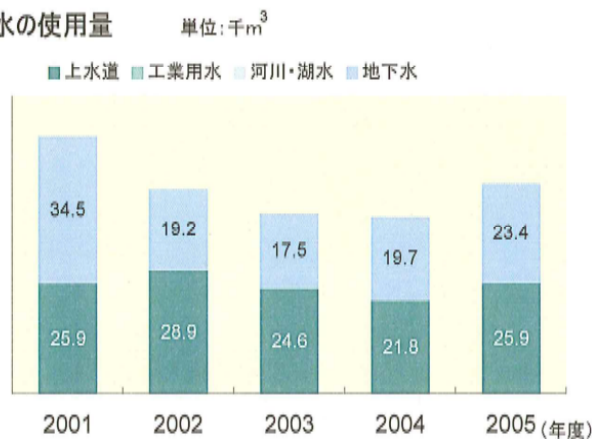


トナー生産性向上LL-NEWの工法を変更し、大幅な電力省エネを実現しました。エアブロー圧低減、駆動ベルト改善、PC液晶画面置換えにより、電力使用量を削減しました。

<算出基準について>

・算出に用いた係数は、環境省「温室効果ガス排出量算定方法に関する検討結果(2000年9月)」を基本とする。
 但し、日本の購入電力のCO2排出係数は0.357kg-CO2/kWhを使用。

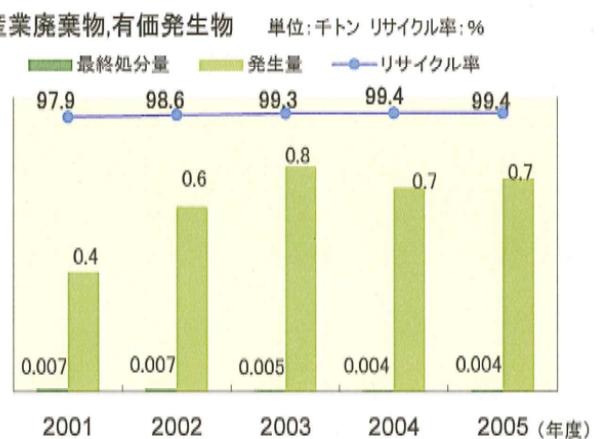
水の使用量



CT薬剤投入(カルファバス)により、補給水量を削減しました。

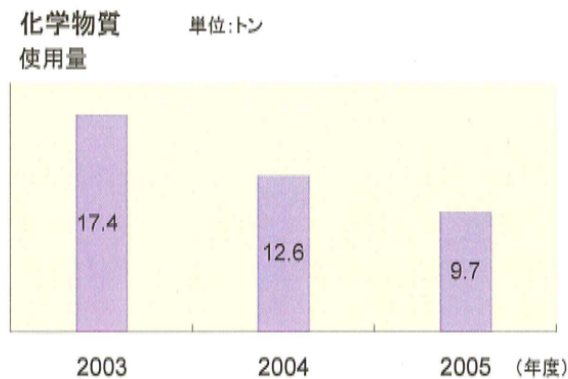
トイレのバルブ調整により、流量を削減しました。
 地下水汲み上げ量削減のために、原動機水冷コンプレッサー水の再利用(冬季のみ)と、原動機水冷コンプレッサー発熱量に応じた冷却水量にバルブ調整を行いました。

産業廃棄物,有価発生物

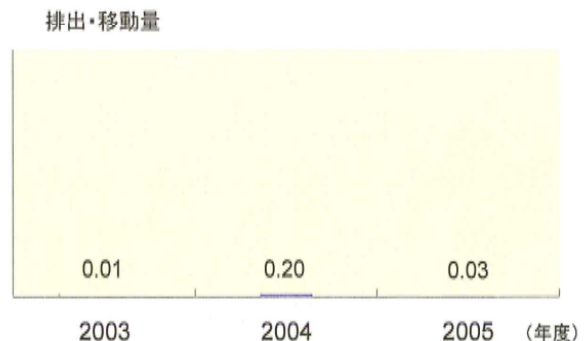


製品の印刷試験用紙の使用量を削減しました。

化学物質
 使用量



排出・移動量



デジタル複合機・ビジネスファクシミリLSUガラスレンズに含有される鉛を鉛フリーに変更しました。